

離婚した母親が一番最初に被るのは経済的打撃です

親の離婚を、子ども側からの視点を当てると、両親との三者関係から、母と子どもの二者関係になる事の心理的影響があります。当然ながら、子どもだけでなく大人も影響を受けます。

離婚後は、父親の動揺は激しいのですか、数年以内に他の異性と関係を結び精神的な混乱は少なくなるが、母と子どもは簡単にはいかなくて、長期に渡り不安定状態が続くとアメリカの心理学者たちは報告しています。

離婚した母親は、経済的な打撃と、家庭の全てを背負う責任に直面します。さらに、今後の自分の人生の模索を始めますが、子どもは父親不在の分を母親に依存する度合いが強くなります。母親が生活のために仕事に精をだすと、子どもはますます母親への要求が強くなります。

研究者によれば、離婚した母親は、子どもへの期待感、コミュニケーションの回数が少ないと報告しています。娘に対するよりも、息子との関係のほうが難しいとも報告しています。